



平成 18 年度「新しい時代の公」地域貢献促進事業報告会

去る 2 月 25 日 (日) 三重県松阪庁舎 6 階大会議室において、平成 18 年度「新しい時代の公」地域貢献促進事業の松阪管内活動報告会が開催され、CTF 松阪からも関係者が出席しました。

松阪管内では 16 団体が活動しており、各団体から今年度の活動報告があり、次いで問題点等についての活発な意見交換が行われました。



CTF 松阪は、18 年度の活動状況を次のとおり発表しました。

1、人材育成事業

障害者対象パソコン講座開催	45回
受講者	延べ258名
障害者対象パソコン応用講座開催	3回
受講者	延べ39名
障害者宅訪問ITサポート	29回

2、普及啓発事業

広報・情報紙の発行 12回

3、就労支援事業

ホームページ作成 1件
 イベントチラシの作成 2件



漢字クイズ

シャボン「ダマ」を飛ばす
 電灯の「タマ」を替える
 ピストルの「タマ」に当たる



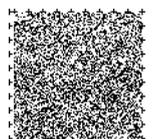
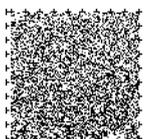
私は目が見えなくなってもう20年ぐらいになります。いろいろと文章をパソコンで作っています。20年も漢字を見てないので、変換ミスがよくあります。重要な文章は、私が尊敬している方に、チェックをしていただいています。通常の文章はそのまま出すこともあります。

最近のミスの例です。「出欠」をお知らせください。「出血」をお知らせください
 「駐車除外」について「注射除外」について

晴眼者の方でもたくさん、変換ミスがあるのでしょうか？

クイズの答 シャボン「玉」を飛ばす 電灯の「球」を替える
 ピストルの「弾」に当たる

(M.W)



今月号は文字数が多いので、1ページと2ページ、4ページにSPコードを2個ずつ付けてあります。1ページと2ページ、4ページでは、先に左下のSPコードを、次に右下のSPコードを読んでください。



メール標準フォーマットと MIME

メールで使われる標準のフォーマットでは、「7 ビット ASCII コード(注1)」と呼ばれる文字コードを使用します。具体的には、0～9 までの数字、半角のアルファベットの大文字・小文字、一部の記号を使うことが出来ます。

7 ビット ASCII コードを使うことが標準となっているのは、もともと電子メールは、英語のテキスト文書を送ることを前提に考えられた仕組みだったので上記の文字コードのみを使用することで、メールに使用するソフトなどをシンプルなものにすることが出来ました。しかし、このままでは、日本語など、7 ビット ASCII コード以外の文字コードで書かれた文書を扱うことが出来ません。

そこで考えられたのが、様々な言語で書かれた文書や、画像などテキスト以外の文書を、7 ビット ASCII コードに変換する方法です。メールソフトで変換処理を行ってからメールを送信し、受信した側で元のデータに復元することが出来れば、経由するメールサーバーの仕組みなどを大きく変更することなく、様々なデータをメールでやり取りできます。

データがどのように変換されているかが分からなければ、相手側で元のデータを復元することが出来ません。そこで相手側にデータの変換処理方法などを伝える方法として、「MIME(注2)」と呼ばれる仕組みが使われます。

MIME では、標準的な変換方式や、使用した変換方式を相手に伝える方法が定められています。MIME を使用して送られたメールには、使用されている文字コード、テキスト以外のデータ形式と行った変換処理方法などの情報が書き込まれます。メールを受信した側は、その情報をもとに日本語文書や画像ファイルを復元させることが出来ます。また、本体メッセージ部分に複数のパートがある場合(マルチパート)の区切り文なども、MIME で伝えられます。

MIME は、メールの仕組みの中で非常に重要な役割を果たしていますが、ユーザーがこの仕組みを意識することはほとんどありません。それは、現在使用されているメールソフトの多くが MIME をサポートし、特別な設定をしなくてもこの仕組みを利用できるからです。

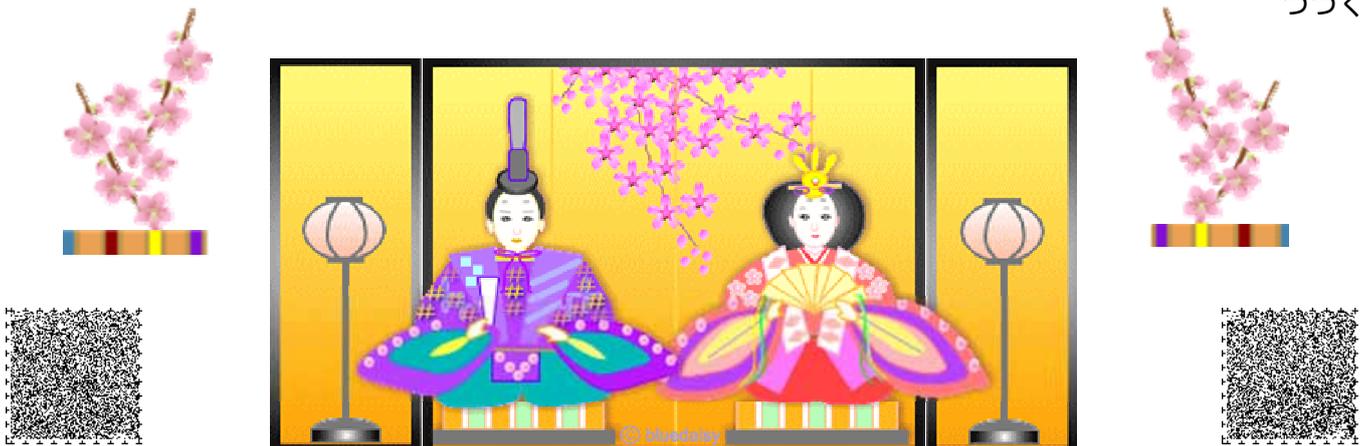
[注1] ASCII(American Standard Code for Information Interchange) :

1963 年にアメリカ規格協会(ANSI)が定めた、情報交換用の文字コードの体系。7 ビットで表現され、128 種類のローマ字、数字、記号、制御コードで構成されている。

[注2] MIME(Multipurpose Internet Mail Extension) :

インターネットやイントラネットなどのTCP/IPネットワーク上でやりとりされる電子メールで、各国語や画像、音声、動画などを扱うための規格。画像のようなバイナリデータを ASCII 文字列に変換(エンコード)する方法や、データの種類を表現する方法などを規定している。

つづく



活動報告

【2月】

- 障害者対象個人向けパソコン講座
(6日、13日、20日、27日)
- 障害者宅訪問ITサポート
(2日、9日、21日、22日)
- “であい”のフォーラム (活動報告会)参加
(12日)
- 「新しい時代の公」活動実績報告会参加
(25日)
- 松阪市ボランティア連絡協議会
グループ代表者会議出席
(13日)



活動予定

【3月】

- 障害者対象個人向けパソコン講座
6日、13日、20日、27日
各9:30~11:30
松阪市障害者福祉センターにて



液晶プロジェクターを購入備付

第4回 MP ドリーム助成金で液晶プロジェクターを購入しました。(右の本体写真はメーカーのカタログから。MP ドリーム助成金については、CTF 通信第47号を参照してください)

非常にコンパクトで重量も軽く画面も明るく、早速パソコン講座で使ってみました(写真右)が、とても使いやすいです。

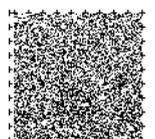
パソコン講座でさらに活用して、よりわかりやすい講座となることを期待しています。



おばあちゃんの手作り料理・お菓子



今月はお休みとさせていただきます
次号をお楽しみに・・・





遠くの『キーウィ』を見に行つて



雨男のキャップ

うまい『キウイフルーツ』ではなく、飛べない鳥で、夜行性動物なのだそうです。(他に、ムササビ、コウモリ、フクロウ、タヌキ、アライグマ、ハクビシン、テン等)

本当はニュージーランドへ行きたかったけど、チョー近場の大阪市天王寺動物園へ。動物園は久しぶりで、楽しい面もありそう! …… ウキウキ・ワクワク



実はラジオで、飛べないニュージーランドの鳥が日本で一箇所だけいてると聞いたので、無性に見たかったから。

動物園のゲートをくぐり目的の夜行性動物舎へ直行、入り口には『夜行性動物はとても神経質のため次のことを守ること』と注意書きがあった。

- 大声を出さないこと …… わたしは大声が出ない
- 走らないこと …… 走れない。ゆっくり、ふらふら歩くのがやっと
- ガラスなどを叩かない …… 余力がない。倒れる!
- ビデオ、写真を撮らない …… メカに弱いし、持ってもいない。集中できないから

100パーセント以上クリア! いざ対面

思っていた以上にニワトリより小さく、当然羽もなく、鶏冠も無かった。

一見思ってもいなかったこと……『クチバシが15センチほどで長かった』。長いクチバシで器用に地面をついばんでいた。

もちろん走るが速そう……100メートル9秒を切るのは間違い無い??

夜行性動物は昼間は巣穴などで休んで夕暮れ、夜間、早朝に活動するのだそうです。だから舎内の照明を暗くし、神秘的な夜の世界の綺麗さを作り出していました。

別れに、キーウィが!『ヤッパ天王寺でっせえ、おおきに、また来てや、ほんまやで』……非常に難しい大阪弁を習得したとはさすが。いつまでも元気で。

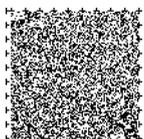
親切なご指導のおかげで、上のような文書が作れるようになり感謝しています。マイペース、マイウエイで一年がかりでやっと『やった!』が実感です。今後も皆々様と楽しく受講したく、よろしくお願ひします。



編集後記

町おこしのため、雛人形を飾るところが増えてきました。

皆さんは、松阪の中心街で飾られていることをご存知でしょうか。暖かい日に散歩がてら見に行くのもいいのではないかと思います



CTF 通信第48号

2007年(平成19年)3月発行
発行者 ITを活用した障害者支援NPO法人

CTF 松阪

発行責任者 川 口 保 美

住 所 〒515-0081

松阪市本町 2181-1

電 話 0598-21-7268

U R L <http://ctf.dip.jp/>

